

# オリンピックに思う

市長 明智忠直



2月に冬季オリンピックが韓国の平昌(ピョンチャン)で開催されました。4年に一度の世界のスポーツの祭典、全世界のアスリートの夢であり、出場したいとの思いで、日々の鍛錬に限界まで挑んでいたことと、思います。オリンピックを考えると、選手一人一人の努力や、苦しく血のにじむような猛練習があつてこそ、この晴れやかな舞台に立つことができるんだなあと、改めて感じるところであります。

各国が自国の威信をかけて応援体制をとっていると思いますが、温度差もあります。北朝鮮の美女応援団や開会式、閉会式でのセレモニーやパフォーマンスが選手を歓迎することなのか。今、オリンピックの開催でさえ、手を上げる国が減っているとのことでありますが、「選手が一番」のスポーツの祭典とはどんな形だろうか、考えるときではないのかと私は思います。国威発揚の気持ち

は十分に分かるところでありますが、IOCもぜひ検討していただきたいと思つたものであります。92の国と地域の参加であります。スポーツ交流の中でもさまざまな課題は話し合えると思います。スポーツマンシップ、正々堂々、純粋に頂点を目指すこの気持ちを、世界の指導者たちにも持つてもらい、若者を次世代へと導いていただきたいと、心から念じた次第であります。

競技では日本の選手も活躍をしてくれました。国民一人一人が興奮し、感動を覚えたオリンピックでありました。オリンピックでメダルを取ることの感動は、選手にとっても見る方にとっても、最高の幸せを感じるべきであります。勝つても敗れても流す涙、全世界の人々も一緒に涙に濡れる一時ではないでしょうか。この美しきオリンピックの舞台やスポーツの持つ無限さを、今回特に感じたところでありました。



## 市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時  
土・日曜日…午前9時～午後5時  
今月の休館日／15日(木)、21日(水・祝)、毎週月曜日  
図書館(☎62-2560) <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

### 今月のおすすめ

なないろ  
「七色結び」



神田茜 著  
(光文社)

貧乏くじを引き、PTA会長に推薦されてしまった主婦の鶴子。持ち前のユーモアで、しがらみだらけのPTA改革に挑みます。

「ディア・ペイシエント」



南杏子 著  
(幻冬舎)

総合病院の内科医・千晶は、患者に寄り添いたいと思う一方、さまざまなクレームに疲弊していく。医療のあり方を問う作品です。

### 新着図書

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ● 維新史再考 (三谷博)      | ● ソバニイルヨ (喜多川泰)      |
| ● パナの戦争 (バナ・アベド)   | ● 幸福な水夫 (木村友祐)       |
| ● お殿様、外交官になる(熊田忠雄) | ● 竹林精舎 (玄侑宗久)        |
| ● 雲を愛する技術 (荒木健太郎)  | ● 英龍伝 (佐々木譲)         |
| ● 健康という病 (五木寛之)    | ● 遺訓 (佐藤賢一)          |
| ● おいしい記憶 (上戸彩)     | ● 架空の犬と嘘をつく猫 (寺地はるな) |
| ● 文字に美はありや。(伊集院静)  | ● 九十八歳になった私 (橋本治)    |
| ● 犬から聞いた話をしよう(椎名誠) | ● 天翔ける (葉室麟)         |
| ● 漱石を知っていますか(阿刀田高) | ● 風神の手 (道尾秀介)        |
| ● 少数株主 (牛島信)       | ● 嘘 (村山由佳)           |
| ● 俺はエーゼント (大沢在昌)   | ● 道の向こうの道 (森内俊雄)     |
| ● 葵の残葉 (奥山景布子)     | ● 牛天神 (山本一力)         |
| ● 海馬の尻尾 (荻原浩)      | ● 幼年 水の町 (小池昌代)      |
| ● それ自体が奇跡 (小野寺史宜)  |                      |

### おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／3月8日(木)、22日(木)  
午後4時30分～5時  
場所／市民会館